

# いし の ま ま き



No.  
**61**

## 議会だより

令和元年8月13日発行

第2回定例会 .....	2
各常任委員会審査報告 .....	4
20人が一般質問で市政を問う .....	7
平成30年度政務活動費執行状況 .....	17

〔須江保育所 七夕会〕



## 第2回定例会

### 条例や補正予算など 45件を可決・同意

令和元年第2回定例会を、6月6日から25日までの20日間の日程で開催し、市長提出議案45件、委員会提出議案1件を審議した結果、すべて原案のとおり可決しました。

### 第2回定例会に提出された議案と審議結果

- 石巻市復興まちづくり情報交流館条例の一部を改正する条例
- 石巻市議会議員及び市長等の選挙における選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 石巻市公民館条例の一部を改正する条例
- 石巻市桃生スポーツ施設条例の一部を改正する条例
- 石巻市重度心身障害者等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例
- 石巻市老人憩の家条例の一部を改正する条例
- 石巻市介護保険条例の一部を改正する条例
- 石巻市都市公園条例等の一部を改正する条例

### その他

- (承認) 専決処分等の報告並びにその承認を求めることについて 9件
- (原案可決) 財産の取得について
- (住民基本台帳ネットワークシステム機器)
- (消防ポンプ自動車及び小型動力ポンプ積載車)
- (桃生地区及び雄勝地区分)
- 工事委託に関する年度協定の締結について
- (市道門脇町三・四丁目1号線道路改良事業(仮称)鎮守大橋橋梁整備工事に関する平成31年度(令和元年度)協定)
- 工事請負の契約締結について
- (本庁舎照明設備改修工事)
- (仮称)防災マリーナ整備工事)
- (金大街道線橋梁下部工新設(その1)工事)
- (石巻市立牡鹿病院屋内退避施設改修工事)
- (湊中学校講堂・武道場天井改修その他工事)

### 人事 (同意)

- 教育委員会委員を任命するにつき同意を求めることについて
- 杉山昌行氏を任命することに同意
- 公平委員会委員を選任するにつき同意を求めることについて
- 小川真儀氏を選任することに同意
- 固定資産評価員を選任するにつき同意を求めることについて
- 馬場貴司氏を選任することに同意

### 予算 (原案可決)

- 令和元年度石巻市一般会計補正予算(第2号)
- 令和元年度石巻市病院事業会計補正予算(第1号)

### 条例 (原案可決)

- 石巻市森林環境整備基金条例
- 石巻市牡鹿生活共同利用施設設置条例を廃止する条例

# 第2回定例会で決まった中から主な事業を紹介します。

## 可決された条例から



高橋栄一 副議長

### ◆石巻市都市公園条例等の一部を改正する条例

○ 石巻市総合運動公園内に新たに整備した「多目的フィールド」および「フットボールフィールド更衣室」について、本年7月1日からの使用開始に合わせて使用料などを定めるため、条例の一部を改正するものです。

	一般	大学生
1時間につき	1,440円 (1,200円)	1,080円 (900円)
	高校生	中学生以下
	720円 (600円)	360円 (300円)

① 多目的フィールド（1面）使用料（右表）

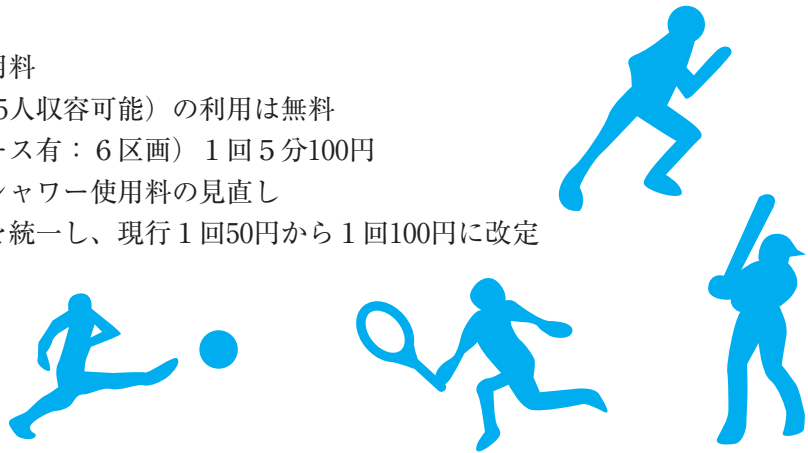
※括弧内は、9月末までの使用料

② フットボールフィールド更衣室使用料

- ・更衣スペース（4室：1室当たり25人収容可能）の利用は無料
- ・ユニットシャワー設備（脱衣スペース有：6区画）1回5分100円

③ 市民球場、フットボール場更衣室シャワー使用料の見直し

- ・今回整備したシャワー設備と料金を統一し、現行1回50円から1回100円に改定



## 可決された補正予算

今回の補正予算は、第24回目の「東日本大震災復興交付金」や今年度から譲与されることとなる「森林環境譲与税」の基金への積立金、旧門脇小学校震災遺構整備、南浜津波復興祈念公園内の慰霊碑・モニュメントの設置経費、針岡地区排水施設整備に要する経費のほか、高齢者らの見守り、買い物支援などを行う自治会などに助成する「地域互助活動促進助成金」などの経費を措置したものとなっています。

### ◆総務費では

- ・旧門脇小学校震災遺構整備に要する経費
- ・南浜津波復興祈念公園に設置する慰霊碑・モニュメントにかかる経費

### ◆民生費では

- ・地域包括ケア推進事業費
- ・幼児教育・保育の無償化に対応するためのシステム改修経費

### ◆農林水産業費では

- ・担い手確保・経営強化支援事業費補助金
- ・森林環境整備業務委託費

### ◆商工費では

- ・観光振興対策費

### ◆土木費では

- ・針岡地区排水施設整備事業費
- ・南浜津波復興祈念公園整備事業費
- ・北上地区多目的広場整備事業費
- ・ブロック塀調査に要する経費

### ◆教育費では

- ・学力向上マネジメント支援事業費
- ・河南西中学校水泳プール改築事業費

### ◆災害復旧費

- ・雄勝地区体育施設災害復旧費

### ◆公債費では

- ・市債元金償還費

## 各常任委員会審査報告

6月7日の本会議で、条例や補正予算などの議案が審議され、各常任委員会に付託されました。

審査されたことの中からいくつかの質疑と答弁の要旨を紹介いたします。

## 総務企画委員会

石巻市復興まちづくり情報交流館条例の一部を改正する条例について

**Q** 雄勝館および北上館の今後の予定と機能の承継について伺う。

**A** 両館については、後継施設が完成する令和2年3月ころに合わせ、閉館に関する条例の一部改正案を提出する予定である。

雄勝館については、雄勝中心部地区拠点エリア整備事業で整備される雄勝現伝統産業会館の雄勝情報ラウンジを活用し、事業の承継をしていく考えである。

北上館については、北上の拠点地区エリア整備事業で建設される北上総合支所と公民館の複合施設内のひだまりホールで承継する方向であるが、観光物産交流センターでの展示という意見もあるため、総合支所を含め現在協議

を進めている。

石巻市議会議員及び市長等の選挙における選挙長等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

**Q** 若者の立会人などへの選任について伺う。

**A** 若者の投票率低下もあり、国では立会人などへの若者の選任を奨励している。

現在、期日前投票所に指定している、イオンモール石巻と石巻専修大学では若者の立会人を考えているが、今後は各投票所においても、若者の選任を検討していく必要がある。

令和元年度石巻市一般会計補正予算(第2号)について

**Q** 旧門脇小学校震災遺構整備事業の今後のスケジュールと供用開始時期について伺う。

**A** 本校舎改修工事は、7月中旬に入札、8月から9月に着手し、来年2月ごろまでに終了予定である。観察棟新設、特別教室改修などの工事は、10月ごろに入札、完成は令和2年度の10月から11月ごろの予定で進めている。

供用開始の時期は、全ての工事終了が令和2年度の2月から3月の予定のため、その後1・2カ月程の準備期間を経て、令和3年度の前半には供用開

始したいと考えている。

## 環境教育委員会

石巻市公民館条例の一部を改正する条例について

**Q** 公民館分館の廃止後の代替施設について伺う。

**A** 檜崎分館については、廃止解体後の敷地を地域に貸与し、補助率100%の集会所等建設費補助金を活用して、地域住民の間で集会所を建設し管理していくこととしている。

また、太田分館については、石巻市桃生文化交流会館が太田分館の機能も兼ねており、当該分館が廃止されても、文化交流会館は使用できるため特に支障はない。

石巻市桃生スポーツ施設条例の一部を改正する条例について

**Q** アスレチック遊具撤去後の跡地利用について伺う。

**A** 遊具は遊歩道の中にあるため、撤去後は自然を散策できる遊歩道として整備し、市民の健康維持に役立て、市民が憩える場の整備にも十分に目を向けながら、どのような整備ができるか地域の方々と協議をしていかなければならない。

令和元年度石巻市一般会計補正予算(第2号)について

**Q** コミュニティ・スクール推進事業の内容について伺う。

**A** 学校に学校運営協議会を設置し、教育委員会から任命された保護者や地域の方が一定の権限と責任を持って学校運営の基本方針の承認や教育活動への意見を述べることを通じて、学校のさまざまな課題解決に参画していただく事業内容である。

**Q** 学校運営協議会設置の条件およびコミュニティ・スクール制度の導入時期について伺う。

**A** 学校運営協議会設置の条件については、まず教育委員会内に識者からなる検討推進委員会を設置し、制度の導入方法の検討を行った上で設置となる。

今のところ設置については努力義務であることから、現在の学校運営協議会の設置率は0%であるが、来年度以降、順次設置していく。

コミュニティ・スクール制度の導入時期については、現在小・中学校区の再編計画を進めている状況もあることから、全校への導入は令和6年度を目標と考えており、来年度はモデル校の2校で事業を進めていきたい。

## 保健福祉委員会

石巻市重度心身障害者等医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について

**Q** 条例改正による対象者の推移を伺う。

**A** 身体障害者手帳の1・2級、療育手帳A、特別児童扶養手当1級を所持する方の昨年度実績3459人に、新たに対象となる精神保健福祉手帳1級の方のうち、各手帳重複のない90人程度を足した約3550人となる予想である。

令和元年度石巻市一般会計補正予算(第2号)について

**Q** 地域互助活動促進助成金による互助活動支援の内容について伺う。

**A** すでに実施している離島を対象とした買物支援事業とは別に、新しい制度では離島を除く市内全域を対象とした買物支援や、離島を含む全域での送迎支援、見守り声がけ支援、交流助け合い活動といった自治会や市内に拠点を置く5人以上の非営利団体の地域住民による互助活動を支援するものである。

**Q** 市立須江保育所の地盤沈下に伴う工事について伺う。また、他の類似施設の不具合について伺う。

**A** 前年度に測量を行い、かさ上げなどの必要な地盤沈下対策を、保育所の運営への負担も含めて検討した。他の保育所については、現時点では地盤沈下の報告は受けていない。



(須江保育所)

**Q** 幼児教育・保育の無償化に伴う、今後待機児童問題の見通しについて伺う。

**A** 今回の無償化については、0歳から2歳児の無償化の対象は非課税世帯に限られるが、3歳から5歳児についてはすべての児童が対象となるため、一時的に入所申し込みが増える予想される。

ただし、その増加に対しては、すでに開所している民間の保育所の利用定員を増やすなどして対応できるものと考えている。

## 産業建設委員会

石巻市森林環境整備基金条例について

**Q** 基金によって実施する事業内容について伺う。

**A** 管理されていない私有林の機能を回復するため、間伐などを行う内容である。

なお、所有者に代わり市が管理を行うが、施業については森林組合などに委託し、機能回復後は所有者に返還するものであり、今後、所有者の意向調査や現地調査を踏まえながら計画を立てていく。

**Q** 国からの財源である森林環境譲与税の金額について伺う。

**A** 私有林の人工林の面積、林業就業人口、市の人口に基づき案分され、令和元年度では2463万円、最終的に令和15年度には8300万円ほど譲与される試算である。

石巻市都市公園条例等の一部を改正する条例について

**Q** 指定管理の範囲について伺う。

**A** これまでは有料公園施設のうち総合運動公園に限定されていたが、無料の広場などを含む全ての都市公園である。

**Q** 7月1日から使用開始となる多目的フィールドなどの使用に関する周知方法について伺う。

**A** チラシおよびホームページへの掲載により周知を行っている。



(セイホクパーク石巻  
〔石巻市総合運動公園〕  
多目的フィールド)

令和元年度石巻市一般会計補正予算(第2号)について

**Q** 復興工事のトラックなどの通行等に伴う苦情の対応について伺う。

**A** トラックの振動や道路補修などの苦情は、国、県、市の相談窓口を一本化し、情報を共有し対応している。

**Q** 危険なブロック塀への対応について伺う。

**A** 除却に対して、ブロック塀1平方メートル当たり4千円、限度額15万円の補助制度のほか、通路上のブロック塀の除却が難しい箇所については、教育委員会などの情報共有や張り紙による注意喚起により安全対策をしていく。

## 第2回定例会 起立採決のあった議案に対する各議員の賛否

第111号議案 令和元年度石巻市一般会計補正予算（第2号）

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
氏名	阿部浩章	佐藤雄一	高橋憲悦	阿部和芳	木村忠良	黒須光男	楯石光弘	奥山浩幸	遠藤宏昭	大森秀一	櫻田誠子	鈴木良広	青木まりえ	千葉正幸	星雅俊	賛成
	○	○	○	○	議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	28
議席番号	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
氏名	青山久栄	阿部正敏	齋藤澄子	阿部久一	丹野清	安倍太郎	阿部欽一郎	森山行輝	渡辺拓朗	千葉眞良	山口莊一郎	高橋栄一	西條正昭	後藤兼位	水澤富士江	反対
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1

※ ○：賛成、×：反対、欠：欠席、議：議長は採決に加わりません。



起立採決の様子

### 石巻市議会豆知識

#### ■討論とは？

議員は、本会議および委員会において議長の許可を得て一般質問や質疑、討論など発言することができます。

そのうちの討論とは、委員会審査の後、採決の前に議案に対する賛成か反対かの意見を表明することにより、自分の意見への同調を他の議員に求めるものとなります。

議員の討論の後、議案について起立採決が行われ、賛成または反対が決することとなります。

6月25日の委員長報告後、第111号議案について黒須光男議員が議案に反対の立場から、討論を行いました。

討論内容は、震災遺構整備事業関連費について全体の計画や総額を知らずに採決はできないとして反対したものです。

提案された議案は、起立採決の結果、上表のとおり賛成多数で可決されました。

# 一般質問

## 議員20人が登壇 市政を問う!

第2回定例会の一般質問は、20人の議員が市政全般にわたり市当局の見解をただしたり、政策提言を行いました。

その中から、いくつかの質問と答弁の要旨を紹介します。

なお、このコーナーは質問を行った議員自らが市当局の答弁に基づき、記事の編集を行っています。

議論の様子は、録画映像でもご覧になれます。

本紙面から、各議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問を動画で見ることができます。(視聴にかかるデータ通信料金などの費用は、ご本人の負担となります。)

### 一般質問通告一覧

(※議員名の前についている番号は質問順序です。)

#### ①黒須 光男

- 1 石巻市事務監査請求(有権者総数50分の1)以上の連署による直接請求について
- 2 仙台地裁(裁判長 中島基至)で始まった公金返還手続請求事件について
- 3 男の美学と行動について

#### ②遠藤 宏昭

- 1 石巻市立桜坂高等学校の今後について
- 2 子どもの居場所づくりについて

#### ③阿部 和芳

- 1 市長の政治姿勢「公共交通とまちづくり」について

#### ④齋藤 澄子

- 1 子育て支援について
- 2 市内中学校部活動について
- 3 復興の諸課題について

#### ⑤鈴木 良広

- 1 「安心・安全の確保に向けた取組」について
- 2 「がん検診向上のための取組」について

#### ⑥星 雅俊

- 1 人口減少、少子高齢化の様々な影響と対策について
- 2 桃生植立山公園パークゴルフ場について
- 3 石巻市総合運動公園の管理運営について

#### ⑦丹野 清

- 1 深刻な行政課題である少子化・高齢化について
- 2 渡波地区の諸課題について

#### ⑧千葉 正幸

- 1 桃生植立山公園パークゴルフ場その後について
- 2 働き方改革による臨時職員の処遇等について
- 3 桃生地区の合併に託した未実施事業について

#### ⑨佐藤 雄一

- 1 若者の力を活かす政策について
- 2 高齢運転者の交通事故防止対策と交通支援について
- 3 廃校利用について
- 4 河南地区の諸課題について

#### ⑩櫻田 誠子

- 1 産後ケアについて
- 2 障がい者手帳を持たないけれども不自由な暮らしをされている方々への支援策について
- 3 高齢者・障がい者・市民のための移動手段の確保と安全対策について

#### ⑪阿部 浩章

- 1 イクボス宣言について
- 2 インバウンドとキャッシュレス化について
- 3 沿岸・半島部の復興事業について

#### ⑫千葉 眞良

- 1 最近の小学生、保育園児の事件について
- 2 石巻市桃生植立山公園パークゴルフ場について
- 3 在宅被災者について
- 4 湊地区の諸課題について
- 5 人事課題について

#### ⑬後藤 兼位

- 1 復旧・復興加速の課題と行財政運営について

#### ⑭青木 まりえ

- 1 石巻駅周辺の整備について
- 2 AEDの設置について
- 3 鹿対策について

#### ⑮水澤 富士江

- 1 バイオマス発電所の進出と環境への影響について
- 2 女川原発再稼働問題について

#### ⑯山口 荘一郎

- 1 復興施策の隙間について
- 2 RPAの導入について
- 3 デジタルマーケティングについて

#### ⑰西條 正昭

- 1 国の復興創生期間内(10年間)での震災復興事業の加速・完結について
- 2 石巻～新庄・酒田間の道路整備について
- 3 三陸縦貫自動車道河北インターから北上までのアクセス道整備について
- 4 2020年「東京オリンピック・パラリンピック」について
- 5 急傾斜崩壊対策事業について

#### ⑱高橋 憲悦

- 1 活力ある石巻市の実現に向けて

#### ⑲楯石 光弘

- 1 超少子化克服対策について
- 2 郷土愛を育む教育について

#### ⑳阿部 正敏

- 1 市と地域コミュニティー(行政区、町内会単位)の向き合い方について
- 2 半島部における公共交通アクセスについて



黒須 光男 議員



・石巻市事務監査請求の重さについて

問 石巻市事務監査請求の署名は、規定の2474人を超える4860人で、亀山市政の不正疑惑に対する市民の強い怒りなのです。

答 監査としては、この署名数の重さは十分に理解しています。

問 新蛇田地区買取事業の不正契約は、事業の募集要領では、事業者からの希望価格が買取価格となることから、3億4千万円が増額されて支払われたのは架空工事であり違反ではないのか。

答 監査としては、要綱違反となると認識している。

問 新蛇田地区買取事業で、当局は「井戸を掘った」というのですが、元復興住宅課長と現地を視察すると、「井戸は掘っていない」ことがわかりました。虚偽であったのではないのか。

答 監査としては、議会での当局の答弁などを踏まえて調査しています。

問 市長の平成30年2月22日の行政報告にいたる決裁文書は、2月21日の起案で、人事課の受理印は3月15日なのでおかしいと思い、捺印した者に質すと「3月に入ってから作成された」と認められた。まさに、公文書の偽造なのです。

答 監査としても、後日作成されたことがわかりました。

問 松本清張の作品でも日時が大切であり、犯罪の決め手なのです。この日付の虚偽は重要ではないか。

答 監査としては、しっかり精査してまいりたいと思います。



遠藤 宏昭 議員



・石巻市立桜坂高等学校の今後について

問 歴史があり、市民から愛されている桜坂高等学校が、開校以来、定員割れが続く現状をとて心配している。「県内唯一の公立女子高校」という強みが明確でないために、魅力が伝わらない。「男女共学化」も考え方のひとつではないか。

答 「品格教育」として、礼法指導・マナー講座・浴衣の着付け・茶道など女子校ならではの学習を行っている。共学化はハードルが高い。

問 「学校評価アンケート」によれば、学校生活充実度は8割以上の生徒が満足していると回答。また、「学校から見える海が好き」という声が多々も、周辺環境も良い。

近所に住むおばあさんに桜坂高等学校の印象について聞いたところ、「私、市女高の卒業生だけど、三年間、良い思い出しかないよ」との回答。OGの愛校心もすばらしい。

在校生からも卒業生からも高評価であり、魅力あふれる学校であることは誰もが認めるところ。そこで提案。現在ある普通科2コース「学励探求コース」「キャリア探求コース」に加えて「言語探求コース」を新設。英語・中国語・ベトナム語など、その時々々の社会情勢に合わせた言語をタイムリーに学べるコースを設置して、中学生の進学意欲を刺激します。いかがか。

答 おもしろい提案である。劇的な変化は必要であり、新たな情報発信を計画したい。



阿部 和芳 議員



問 市長の政治姿勢「公共交通とまちづくり」について、高齢ドライバーによる痛ましい事故が多発し免許証返納もできない交通空白地があるが、ワンコインバスや高齢者運転免許証の自主返納サポート制度を実施しては？

答 その地域で最も効果的に運行できるように協議を行い進めていただいている。

問 路線図を地図に記入していくと例えば、渡波町・幸町・大宮町など、かつてあった路線が無くなっている。

また、震災で移転した瓦山地区や荻浜地区住民バスなど運行も厳しく不均一な負担となっているが是正すべきだ。

答 進めていく。

問 施策の公共交通とまちづくりは冬型の天気の高東低で、湊・鹿妻・渡波・稲井・荻浜・牡鹿地区と厳しい状況だ。

当市と女川町を結ぶ国道398号石巻バイパスが昨年完成、震災の翌年井内4番5番で地権者が、陳情趣意を添えて要望書を提出しているがなぜ採択しなかったのか。開通式のコメントと乖離している。

不要なデッキより駅前周辺整備、観光、インバウンド対策と市役所商業施設はいつ開くのか。南口の閉鎖は解除すべきだ。

答 一階南側出入口を、7月に再開する。

提言 金華山、鮎川の金山を使い黄金街道・ロッククライミングとして、商業捕鯨再開など複層的に取り組むことが大事だ。





齋藤 澄子 議員



・子育て支援

【問】ひとり親世帯へ実情に応じたサポートが必要。本市の受けとめと、今後の対策は？

【答】子育て世代包括支援センターで対応し、関係機関につないでいる。国の基準の見直しと独自の拡充も含め、第二期子ども子育て支援事業計画に反映したい。

【問】10月からの保育料無償化にどう対応するのか。

【答】保育士を確保し公立の受け皿を整備、民間保育園の利用定員の増加で対応したい。

【問】児童に関するネグレクト、虐待相談が昨年度、虐待防止センターに70件、県東部児童相談所に86件の相談があった。どう把握しているか。子どもたちへの支援対策は？

【答】育児放棄などのネグレクトが全体の25%、心理的虐待、身体的虐待に次いで多い状況。一時保護も視野に入れ児童相談所と連携する。

・少子化と中学校部活動

【問】教育の一環で行われる部活動。教育委員会は団体競技において合同チームへの移行の考え、教職員の負担増に部活動指導員導入の検討は。また、教職員の加配も延長すべき。

【答】子どもたちの競技活動に寄せる熱い思いを尊重し、部活動に取り組めるよう努める。

・復興の諸課題

【問】復興公営住宅家賃が増えたとの声が多い。家賃と固定資産税評価額の関係は十分説明されたか。

【答】家賃算定の一要素、固定資産税が平成30年度の評価で変動、影響を受けている。



鈴木 良広 議員



・「安心・安全の確保に向けた取り組み」について

【問】震災時に小さかった子どもたちが災害の怖さを学ぶことで防災意識の向上につながる。これまで防災センターを活用しての研修会・見学会などは行ってきたのか伺う。

【答】防災センターを活用した、小中学校による単独での研修会などの実績はこれまでではなかった。

【問】実績がなかったのは何故か？ 何か出来ない理由があったのか？

【答】これまでは事前予約という形で受け身だった。子どもたちへの防災教育は重要である。教育活動の一環として防災センターを活用できないか教育委員会とも協議を進めていきたい。

【問】本市の通学路上にある交差点などにおいては、改めて調査を行い、危険箇所がある場合、対策を講じるべきかと思うがいかがか？

【答】通学路においては、安全点検を毎年実施しているが、そのうえで危険箇所と思われる所については対策を講じていく。

・「ガン検診向上の取り組み」について

【問】本市のガン検診受診率は、20〜30パーセントと低い傾向にある。今後の受診率向上のための取り組みと課題について伺う。

【答】受診率向上の取り組みについては、市報やホームページの他、啓発チラシによる周知、未受診者への勧奨通知や保健師による受診勧奨など行っている。課題としては、市民に理解しやすいよう意識啓発を図り、受診しやすい環境整備の充実に取り組んでいく。



星 雅俊 議員



・人口減少、少子高齢化の影響と対策について

【問】当市は、平成30年で16333人減、原因とU・I・Jターン人口増加策の概要と実績を伺う。

【答】原因は、就学や就職に伴う18歳、22歳の新卒者や女性の転出者が大きく影響している。政策概要は、総合相談窓口移住コンシェルジュの設置や首都圏での魅力紹介事業、地域の方との交流機会サポートなど、平成28年度から取り組み、農林水産業の担い手センター事業を含めて46人の移住実績となる。

【問】「雇用対策」として既存企業が事業拡大する際の支援策について

【答】既存企業への支援も今後検討する。

【問】「住まい対策」で復興住宅の空室を「U・I・Jターン」政策で活用してはどうか。

【答】一定要件を満たせば譲渡可能。

・石巻市総合運動公園の管理運営について

【問】フットボールフィールド使用許可可でラグビー協会の関与について、昨年9月に市民から市に苦情・公益通報があった。事実なら法に抵触するが。

【答】サッカー用備品の準備遅れで貸し出しできなかったが、協会に使用権限を持たせていたとは考えていない。

【問】私の電話調査では、ラグビー協会幹部は、「貸している。使用するかもしれないので調整している。」との回答。調査すべきでは。

【答】当時、担当者で協議し、そのような事実はない。と判断した。



丹野 清 議員



行政課題である少子高齢化について

市の認知症対策は。

要介護・要支援認定者9414人の約4人に3人が認知症となっており、介護保険計画に基づきグループホームの整備を進める予定である。

保育所の待機児童問題と今後の対応は。

待機児童数は15人となっており、希望する保育所とのミスマッチや保育士の確保という課題があるが、今後市独自の「就職・資格取得・奨学金返済支援」などにより、保育士確保に努める。

合同庁舎跡地利用について

約23ヘクタールある旧石巻合同庁舎跡地の施設建設計画案を伺う。

庁内の活用方針としては、私立認可こども園のほか、発達障がい児支援センター、図書館などを検討しており、財源を精査しながら進めている。また、県において用地測量および土地鑑定を行っており、県から連絡があり次第、価格交渉を行っていく予定である。

渡波地区の諸課題について

旧石巻女子商業高校、旧渡波中学校跡地のパークゴルフ場整備計画は。

コミュニティ広場として整備することとし、現在、林野庁と用地取得の協議を行っている。協議が整い次第、用地取得と実施設計の発注を予定している。今後、地元の方々の意見を聞きながら、事業を進める。

確かな将来展望を持ち、今のうちから具体化を行い、気配りあふれる行政運営が肝要である。当局の理解を願う。



千葉 正幸 議員



桃生植立山公園パークゴルフ場その後について

排水不良箇所の改修を行い一部改善されたが、いまだ不十分で芝の生育も悪い。

また、1キロメートル先の隣市には当市をしのぐ無料のパークゴルフ場がある。市内の利用者は、隣町の利用しやすい施設にすべきでは。

透水管を埋設し、暗渠管に接続するなどの対策を行い、速やかに修繕を行うよう対処する。料金無料は難しいが、市民負担を少なくするよう検討する。

働き方改革による臨時職員の処遇などについて

労働契約法やパートタイム労働法は地方公務員には必ずしも適用されないもので、これまで民間に劣る処遇も多々あったが、来年度からの働き方改革で、保育所や事務補助などのフルタイム臨時職員やパートタイム職員の処遇はどうなるのか。

フルタイム臨時職員には新たに期末手当を支給する。パートタイム職員は、勤務時間・日数によって通勤手当を支給するよう検討している。また、臨時職員は年度ごとの雇用契約となるが、雇用の中断を要しない。

桃生地区の合併に託した未実施事業について

合併特例債の期限が令和7年度までだが、用地を準備し合併に託した市道河北境一号线の整備を、総合計画実施計画に位置付け、実施すべきでは。

今年度策定する総合計画の実施計画に位置付けし、その後整備の検討を行う。



佐藤 雄一 議員



若者の力を活かす政策について

子ども議会などがある自治体もあるが、本市ではどうか。

いしのみ政策コンテストを行っており、優秀な提案については今後施策に反映する。

若者提案のものはまだ反映されることがない。今後いい政策が出たら採用して欲しい。

高齢運転者の交通事故防止対策と交通支援について

本市はどう取り組んでいるか。

春と秋の交通安全運動の他、更なる意識啓発を推進する。交通支援については各地域のニーズに対応できるように研究したい。

ふるさと納税を財源として、公共交通の敬老乗車券、免許返納支援、先進安全自動車購入補助など取り組んでいる自治体もある。

廃校利用について

本市の廃校利用の現状について伺う。

網小医院、モリウミアスは校舎が利用されており、旧門脇小、旧大川小は震災遺構として整備される。旧飯野川第二小の土地はリチウムイオン電池工場となる。他の廃校も有効活用したい。

河南地区の諸課題について

以前質問した鹿又の道路など、進捗具合を伺う。

北高前の新田町谷地中線は現在事業実施に向けて検討中であり、佳景山駅周辺の交通渋滞緩和については県・国と協議中である。



櫻田 誠子 議員



・産後ケアについて

問 核家族化や晩産化など出産に伴う不安解消のため、各自自治体で産後ケアが実施できるよう国で支援制度を設けた。本市でも実施すべきでは。

答 市、医師もケアの重要性は認識。しかし専門職の確保が難しく、実施は困難だが他市の育児ヘルプサービスを参考にしたい。

問 軽度・中度難聴児補聴器購入助成制度は、18歳未満の成長著しい児童・生徒への大事な時期の支援。夏や部活などで汗をかくことも多い。補聴器が故障した際にも助成すべき。

答 県に準じた助成制度で、故障時の助成はないが、今後市独自の補聴器修理の制度を検討。

問 難聴児の早期発見早期療養のため、新生児聴覚検査費用を助成し、全員検査を推進すべき。

答 補聴器の助成と検査の重要性は認識している。

・高齢者や障がい者ら、市民のため移動手段の確保と安全対策について

問 高齢ドライバーの事故で運転に不安を抱え、免許返納や車の安全対策も考えるが通院や買物のための移動手段があれば安心ではないか。

答 国で自動ブレーキ車限定免許証の交付や免許証返納の支援策、車の安全装置と併せ歩道の安全対策など交通安全の緊急対策を決めた。それを受け対応について検討する。公共交通は、令和8年後期計画の予定だが、現在建設中の釜大街道線など新しい道路へのバス停の設置や、地域ごとに行き渡るものは最終計画を待たずに検討・実施したい。



阿部 浩章 議員



・イクボス宣言について

イクボスとは、職場で共に働く部下のワーク・ライフ・バランスを考え、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司であり、組織のトップを含めた幹部自らがイクボスを目指していくことを宣言し、実践していくこと。

問 本市でも、イクボス宣言の取り組みを進めることが重要だと考えるがいかがか。

答 本宣言の意義は、大変重要であると認識している。今後積極的に検討していく。

・インバウンドとキャッシュレス化について

問 本市はインバウンド誘致を積極的に進めているが、外国人からの要望の多いキャッシュレス決済サービスの導入がされている。推進策を伺う。

答 街なかインバウンド推進ネットワークや商工関連団体などと連携し、キャッシュレスシステムの導入を積極的に働きかけていく。

・沿岸・半島部の復興事業について

問 沿岸半島部のさらなる復旧・復興の加速、そして完結のために伺う。

答 小島・明神漁港防潮堤整備事業の今後の対応およびスケジュールを伺う。

問 工事の出来高部分の確認作業を早急に行い、2期工事については本年9月の契約締結および復興計画期間内での完成に向けて努力していく。

答 雄勝森林公園の再開を伺う。  
公設民営、民設民営などさまざまな事業形態・運営手法を検討しながら、早期に再開できるように地域の方々を始め、関係者と協議していく。



千葉 良真 議員



・湊地区の諸課題について

問 湊地区の諸事業の進捗がなかなか見えてこないとの批判がある。市の見解を伺います。

答 既成市街地の区画整理事業は、湊東地区、湊北地区および湊西地区の3地区で事業を実施しております。

再建をされた方々の生活に配慮しながら、既設の上下水道管やガス管などの地下埋設物を移設し、道路拡幅などの工事を行い、近接する国の河川堤防工事、県の国道398号および高盛大道路との工事調整を図りながら、工事を進めてまいりました。

3地区の5月末現在の進捗状況については、住居系の湊東地区は工事進捗率約70パーセント、湊北地区は約90パーセントとなっております。産業系の湊西地区は約70パーセントとなっております。

事業の進捗がなかなか見えてこないとの市民の評価を真摯に受け止め、工事の一層の進捗を図り、残る工事に全力を尽くして早期完了を目指してまいります。

問 新内海橋の取り付け道路はいつ完了するのか、また工事期間中の交通規制は今後どうなるのか。

答 宮城県が実施している新内海橋の取り付け道路については、来年度の完成を目指し整備が進められております。交通規制については、進捗にあわせて通行を確保し、丁寧な広報を行っていくと伺っております。



後藤 兼位  
議員



### ・復旧・復興加速の課題と行財政運営について

**問** 石巻市中心市街地活性化基本計画は、70事業を掲載した第2期計画が2020年3月で終了する。第3期計画の進捗状況は。

**答** 第3期計画は、復興事業により実施したハード面の整備が概ね終了し、今後はソフト面を中心に交流人口の拡大に結び付く計画にする。

**問** 郊外の商業が集積した区域と中心市街地の相反するまちづくりの考えでは。

**答** 商業施設が集積し新市街地が形成された蛇田地区と中心市街地は相反するものではなく両立できるものと考えている。

**問** 第3期計画の目玉事業は。

**答** 石巻駅前とかわまちをつなぐ立町・中央地区のエリアマネジメント体制の構築を進める。駅前の津波復興拠点施設とかわまちエリアを周遊できるソフト事業を充実させる。

**問** 中心市街地に復興住宅を整備したが定住人口が増加しない理由は。

**答** 18年度は2772人となり16年度と比較して200人減少、住民基本台帳の人口移動を精査する。

**問** 中活基本計画と都市計画マスタープランの関係は。用途区域の見直しを図れ。

**答** 第3期計画では、郊外と中心市街地が共存できる計画を作る。震災により新たにできた蛇田の新市街地を商業区域と位置付けたい。

**問** まちづくりは「都市経営の視点」から行う必要がある。

**答** 石巻の顔を活性化させることにより、定住人口を増やし経済循環率の高い都市をつくっていく。



青木まりえ  
議員



**問** JR石巻駅舎内のびゆうプラザ跡に待合所は。

**答** 仙石線・石巻線各期成同盟会などで、実現に向けて要望を強化。

**問** 市役所1階は、いつまで。

**答** 誘致なので相手方の戦略的意向もあるため、検討の加速化をお願いしているが、いつまでとは言えない。

**問** 地元業者の既存テナントさんをないがしろにしているように思えるが。

**答** あくまでもメイン企業とサブ企業との交渉の中の経営判断。

**問** 大手業者を優遇して地元業者を切るように思えるが。

**答** 既存テナント優先は伝えている。早期決定を改めてお願いする。

**問** 平成25年度の駅周辺整備事業計画について。

**答** おおむね、完成供用、または本年度内に完成供用見込み。緊急車両用跨線橋は平成27年に工費の膨大などで断念した旨、議会などに報告済み。また南北駅前広場とそれらを繋ぐ自由通路は、第2期事業として残す。

**問** AEDの設置状況や講習会などの実施状況、また設置の補助金は。

**答** 民間含め市内307カ所に設置。講習会は日赤、消防などで実施。また自主防災会の資器材の一つとして補助金対象になるが、組織規模での上限有り。

**問** 二ホンジカの生態調査結果、また捕獲頭数と解体処理頭数、皮や角の利用は。

**答** 生息域が拡大。個体の行動範囲は極めて狭い地域内。昨年度の捕獲数は1225頭、解体処理数は278頭。皮や角の利用はごく少数。



水澤富士江  
議員



今回、二つのテーマとも、エネルギー、発電所に関するもの。大事な問題で、発電所が立地される地域にとつて、健康や環境、生活財産、生命が脅かされることがあってはならないと考えます。

### 1 バイオマス発電所の進出と環境への影響について

**問** すでに市内1カ所で石炭との混焼で稼働している。さらに二つの事業者が、環境アセスメントの手続きを進めています。一般的にバイオマス発電は、二酸化炭素排出量削減に資するといわれているが、燃料を輸入することなどを考えると、SDGS（持続可能な開発目標）を進める本市の見解、また立地付近住民の不安にどう答えるか。

**答** 生活環境に関すること、開発行為に関することなど意見を提出。バイオマス発電が市企業立地等促進条例の助成対象業種になっているが、今後、エネルギー需給の動向を見据えながら、見直しを行っていききたい。

### 2 女川原発再稼働問題について

**問** 「広域非難計画」について、現在残っている課題は。

**答** 避難行動要支援者の避難、安定ヨウ素剤の配布、避難退域時検査場所における実施体制などの緊急時対応について課題がある。



山口 莊一郎 議員



**問** 条例制定以降、防犯カメラは増設されていない。市が主体的に設置検討すべき。

**答** 町内会などに対して補助金を交付する自治体もあるが、課題があると認識している。本市の実情に合った事業について調査研究していく。

**問** 設置が進まない背景に市民の安全という当初の理念とズレた、ダブルスタンダードがあるのではないか。市長の考えを問う。

**答** まちの安全を守る上でどのように防犯カメラを付けるかという議論は必要。個人情報保護とも関わることであり、議論をしながら進めていきたい。

**問** 防災センターでは平常時の研修パッケージを作成し、自主防災組織の研修や学校遠足雨天時のコース誘致などの対応を行うべき。

**答** 市全体としての防災学習のパッケージ化は重要であり、ソフトの活用を含めて担当課に指示を出している。

**問** 遠くへ逃げることでできない災害弱者のために町内の民間事業者と町内会の間の一時避難先協議の仲介を検討すべきと提案したがその後の対応状況は。

**答** 検討が積極的に進んでいる状況ではないが、地域からの相談には積極的に対応していく。

**問** RPAを導入した徳島県では年間の財政担当部署業務時間3万4577時間が1321時間になった。石巻市も早急に取り組むべき。

**答** 協定を締結しているソフトバンク社などから情報収集しており、今後適合調査などを実施する。



西條 正昭 議員



**一、国の復興創生期間内(10年間)での震災復興事業の加速・完結について伺う。**

**問** ①石巻南浜津波復興祈念公園について、②都市計画道路について、③鎮守大橋の整備について、④宮城県が管轄する事業について、⑤下水道施設復興事業について、⑥石巻市が買取予定のある合同庁舎跡地の整備について、⑦半島沿岸部の復興事業について

**答** 復興事業は中心部・半島沿岸部も含め幅員している。議会明けに半島沿岸部の進捗状況を視察し、令和2年度完成を目指していく。

**二、石巻・新庄・酒田間の道路整備について伺う。**

**答** 国、県、国会議員に対する要望活動のほか、あらゆる機会に重要性を訴え事業化に向け鋭意努力していく。

**三、三陸縦貫自動車道河北インターから北上までのアクセス道整備について伺う。**

**答** 特に牧野東・相野田間は路肩の崩落がたびたびある。昨年に引き続き本年度も事業化に向け粘り強く県に要望していく。

**四、2020年「東京オリンピック・パラリンピック」について伺う。**

**問** 聖火リレーのルートと時間について

**答** 本市を通過すると決定。ルートは県に市の状況を説明している。

**問** 聖火ランナー(地元)について

**答** 募集要項の詳細は公表されていない。県と情報共有し進めていく。

**五、急傾斜崩壊対策事業について伺う。**

**答** 本市に急傾斜地警戒区域414箇所ある。土石流から生命を守る為にも早急な事業着手を県に要望していく。



高橋 憲 議員



**・活力ある石巻市の実現に向けて**

**問** ①地域住民自治の振興策について

・テレビアンテナ組合の支援策

・町内会等の現状と支援策(地域負担となつて防犯灯電気料の全額公費負担の約束は?)

**答A**

**問** ②行政組織力の向上策について

③今後の財政見通し

・復興事業で整備した施設の維持管理費用の見通し

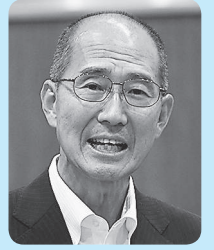
**答B**

**問** ④残された任期の重要施策

**答A** 防犯灯のLED化を優先に考え、電気代を全額から半額補助としたが、LED化に要する費用の見込み違いで、地域負担が増える事態になることを今回の質問で知った。議会での約束であり、速やかに検討する。

**答B** 昨年12月現在で、3カ年で約12億7千万円程度、物件費が増加する。その時点で見込まれない経費も多くある。今後も財政調整基金(市民の貯金)の取崩しを前提とした予算編成を行う場合、持続可能な財政運営は困難となる。

詳しくは、YouTubeか9月下旬に議会ホームページへ掲載予定の会議録をご覧ください。



榎石 光弘 議員



令和は元号として初めて日本の最古の書、約千二百年前の万葉集から。麗しき大和、日本の意味。「銀も金も玉も何せむに勝れる宝 子にしかめやも」

・超少子化克服対策について

出生率1・29は非常事態、全国最低並。このままでは本市は人口が大崎市に追い越され特に出産年齢の女性が半減、自治体が立ち行かなくなる消滅都市へ向かっている。従って並みの対策では克服は困難、市を挙げて本気で人、金、知恵を集中すべき。

提案として、電話一本で妊婦さんや就学前の子供さんのいる家庭にヘルパーさんを派遣し、家事支援、育児支援、子育てに関する相談を低料金で行う事業。待つ支援から出向く支援への大転換を図るべき。

答 すぐらしい提案、しっかりと研究する。

・郷土愛を育む教育について

提言 我が河南地区北村にはかつて、齋藤莊次郎先生という北村小学校長を長年務め、郷土の偉人にも特に心を砕くなど郷土教育の先覚者がいた。佳景山には今から1200年以上前、蝦夷征伐のための大量の食糧が備蓄されたと言われる中山柵、広瀬沼干拓碑、糠塚城跡、先人の並々ならぬ汗と涙があったからこそ今がある。歴史を知る事で初めて郷土愛を育むことが出来る。

来年は合併15周年、より一層の一体感と郷土愛を高める市民歌の制定も提案したい。

答 新しい複合文化施設を大いに活用していきたい。



阿部 正敏 議員



問 市と町内会の向き合い方について、地域住民ニーズをどのようにくみ取っているか。

答 まちづくりアンケートを実施し、世代別活動の満足度・重要度を洗い直し、住民懇談会を開催するなど試みている。

問 地域課題について、どこまで踏み込むのか。

答 町内会単位で解決できない課題について地域レベルでの協議による課題解決に向け、自治組織の組成や仕組みづくりについてサポートする。

問 高齢化による役員不足の中、自治会に自立を求めるとの。

答 より多くの地域活動団体との協議を含め、地域自治組織による地域自治活動を支援していく。

問 半島部において、高齢化してきて免許証返納をした人が公共交通アクセスが悪いので返納できない人が多い。

答 市内に比べて利便性が悪いことは承知している。

問 現在渡波鮎川間の路線バスが平均乗車人数14人、片道7人の乗車ですがこんな路線は廃止にして市民バスを直接市内へ乗り入れしてはどうか。

答 現在路線バスが運行しており、二重路線になるためできない。鮎川路線は、免許センター路線、専修大学路線に続く三番目の乗車数のため補助金の対象になるので廃止はできない。

問 半島部住民の交通アクセスはこのままでは困る。

答 今年度中に利便性調査を実施して来年度には交通アクセスの抜本的改善をする。

「新規採用職員研修で議会を傍聴しました」

6月21日と24日に、市新規採用職員が研修の一環として第2回定例会を傍聴しました。



## 議会録画映像の視聴

石巻市議会では定例会の一般質問や臨時会の緊急質問の録画映像を公開しています。

視聴は、下記URLよりご覧ください。

また、本紙面から、各議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問を動画で見ることができます。

※録画映像をご覧いただくためには、「YouTube」を視聴できる環境が必要になります。

※平成27年第1回定例会の一般質問から公開しています。

※録画映像は、石巻市議会の「公式記録」ではありません。公式な記録は会議録をご覧ください。

※視聴にかかるデータ通信料金などの費用は、ご本人の負担となります。

[https://www.youtube.com/channel/UC-aRRNV5ZQ3dVlbXwlhNiow?view\\_as=subscriber](https://www.youtube.com/channel/UC-aRRNV5ZQ3dVlbXwlhNiow?view_as=subscriber)

石巻市議会 youtube

検索

## 市議会ホームページ

石巻市のホームページ内に開設しています。議会に関する様々な情報を掲載しています。

議会の日程や「いしのまき市議会だより」で取り上げた内容等についても詳しくご覧いただくことができます。

<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/d0100/index.html>

## 第2回定例会に提出された請願・陳情

■石巻市総合運動公園内における『陸上競技場』早期建設の実現に関する請願

※この請願は本会議で採択され、市長あて送付しました。

■辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情

■辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決すべきとする意見書の採択を求める陳情

■日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情

■米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情

※これらの4つの陳情は、全議員へ参考回付しました。

### 請願・陳情の提出方法

市議会では、市政に対する皆さんの意見や要望を受け付けています。各定例会議において、開会の5日前までに提出された請願・陳情を審査します。

#### 〔請願〕

市議会議員の紹介が必要です。議長が直接受理し、本会議で審査され、採択・不採択を決定します。

#### 〔陳情〕

市議会議員の紹介は不要です。取り扱いについては、請願と同じです。

#### 〔書き方〕

●請願（陳情）の趣旨、提出年月日、請願者の住所、氏名を記入し、請願の場合は、押印のうえ、紹介議員の署名または記名押印が必要となります。

#### 〔提出先〕

市役所6階議会事務局に直接持参してください。

#### 〔その他〕

市議会のホームページに様式も掲載しています。

# 《会派構成》

## ニュー石巻

会長 阿部 欽一郎  
 副会長 阿部 久昭  
 幹事長 遠藤 宏一  
 副幹事長 奥山 浩幸  
 会計 高橋 憲一  
 会員 大森 秀悦  
 会員 楯石 弘一  
 会員 佐藤 光一  
 会員 阿部 浩一  
 相談役 安部 浩章  
 顧問 森山 行輝  
 顧問 丹野 清

## 創生会

会長 千葉 幸良  
 副会長 千葉 眞良  
 幹事長 山口 正一郎  
 副幹事長 山崎 俊  
 会計 星雅 栄俊  
 会員 青山 久栄  
 会員 高橋 栄一  
 会員 青木 まりえ  
 会員 西條 正昭  
 会員 阿部 正敏  
 会員 後藤 兼位

## 公明会

会長 渡辺 拓朗  
 幹事長 櫻田 誠子  
 会計 鈴木 良広

## 日本共産党石巻市議団

団長 水澤 富士江  
 幹事長/会計 齋藤 澄子

## 無会派

議員 阿部 和芳  
 議員 黒須 光男  
 議員 木村 忠良

※木村忠良議員は、ニュー石巻に所属しておりますが、議長就任により無会派となります。

## 石巻市「第25回議場コンサート」

6月6日の第25回議場コンサートには、ソプラノの今野愛さん、ピアノの千葉敦子さんに出演していただきました。

次回の議場コンサートは、11月に議会報告会に合わせて開催予定です。



## 議会を傍聴してみませんか？

本議会や委員会をどなたでも傍聴できます。

お気軽にお越しください。

開会時間は、原則開会日は午後1時、2日目以降は午前10時となっておりますが、時間が変更となる場合があります。詳しくは議会事務局へお問い合わせいただくか、ホームページからご確認ください。

傍聴方法	
受付場所	希望される方は、会議当日に、市役所6階にある議会事務局へお越しください。傍聴券を交付します。
手続き	傍聴席入口で住所と名前を書いております。
傍聴席	本会議場：一般44席、車いす4席 委員会室：一般10席 ※傍聴席は限りがあるため、先着順となります。 ※団体での傍聴を希望する場合は事前に議会事務局へご連絡ください。



# 平成30年度 政務活動費執行状況

会派名	ニュー石巻	創生会	公明会	石巻復興の会	日本共産党 石巻市議団	無会派 (阿部和芳議員)	無会派 (黒須光男議員)	無会派 (阿部浩章議員)	無会派 (木村忠良議長)
人数	12	10	3	3	2	1	1	1	1
交付額	3,330,000	2,190,000	900,000	900,000	600,000	300,000	300,000	210,000	270,000
研究研修費		894,432		322,656					
調査費	3,521,775	1,148,142	572,998	686,739	154,234				209,282
資料費		108,000	8,100		45,360	159,696			
広報広聴費		142,560							
人件費							300,000		
要請・陳情活動費									
会議費									
その他の経費		90,000	140,066			20,744			
支出計	3,521,775	2,383,134	721,164	1,009,395	199,594	180,440	300,000	0	209,282
残額	△ 191,775	△ 193,134	178,836	△ 109,395	400,406	119,560	0	210,000	60,718

(注1) 残額は市に対して返還済です。また、不足は議員の自己負担となっています。

(注2) 議長は、申し合わせにより無会派となります。

(注3) 創生会には、2月に西條正昭議員・阿部正敏議員・後藤兼位議員が所属しました。

(注4) ニュー石巻には、3月に阿部浩章議員が所属しました。

## 政務活動費とは

政務活動費は、議員の調査研究活動における必要な経費の一部として、「石巻市議会政務活動費交付条例」に基づき交付されています。

交付の要件は次のとおりとなっています。

交付の対象 会派（1人会派を含む）

交付する額 1人につき、年額36万円（月額30,000円）

交付の方法 年度当初に一括交付

収支報告書 翌年度の4月30日までに提出。領収書（金額にかかわらず全て）などの写しを添付

※平成29年度以降、領収書などの写しをホームページで公開しています。



## 政務活動費使途基準

**研究研修費** 研究会・研修会を開催するための経費や他団体の開催する研究会に参加するための経費、または調査研究の委託にかかる経費

**調査費** 先進地調査、または現地調査にかかる経費

**資料費** 資料の作成および購入にかかる経費

**広報広聴費** 調査研究活動や議会活動および市政について市民への広報にかかる経費、会派が市民からの市政および会派の政策などに対する要望、意見を聞くための会議にかかる経費

**人件費** 調査研究活動を補助する職員を雇用する経費

**要請・陳情活動費** 会派要請・陳情活動を行うために必要な経費

**会議費** 会派や団体などが開催する意見交換会や各種会議への会派としての参加にかかる経費

**その他経費** 上記以外の経費で会派が行う調査研究活動に必要な経費

# 表彰

## 議会トピックス

6月11日、東京都において全国市議会議長会第95回定期総会が開催され、4人の方々が表彰されました。

### ◎一般表彰

市議会議員在職15年以上

阿部 久一 議員

大森 秀一 議員

水澤 富士江 議員



阿部 久一議員



大森 秀一議員



水澤 富士江議員

### ◎一般表彰

市議会議員在職10年以上

千葉 眞良 議員



千葉 眞良議員

### 表彰について

全国市議会議長会では、市議会の議員の職にある方またはあった方について、表彰を行っております。本市議会議員も表彰の要件に基づき表彰され、議長より代理で表彰を行いました。

一般表彰 10年以上及び15年以上市議会議員の職にある者またはあった者。

特別表彰 市議会議員として20年以上、25年以上、30年以上、35年以上、40年以上、45年以上及び50年以上その職にある者またはあった者。

## 議会の動き

### 5月

- 8日 牧野復興副大臣来石  
東日本大震災地域コミュニティ再生特別委員会
- 14日 ニュー石巻行政視察(17日まで)  
日本共産党石巻市議団行政視察(16日まで)
- 20日 総合防災対策特別委員会
- 21日 人口減少対策特別委員会
- 22日 福岡県広川町議会行政視察来石  
山形県河北町長、議長来訪
- 23日 愛媛県四国中央市議会行政視察来石

### 6月

- 6日 第2回定例会開会(～25日まで)
- 7日 本会議(条例案、予算案など審議)
- 12日 総務企画委員会  
環境教育委員会  
議会改革推進会議
- 13日 保健福祉委員会  
産業建設委員会
- 14日 議会運営委員会  
広報広聴委員会
- 19日 本会議(一般質問)
- 20日 本会議(一般質問)
- 21日 本会議(一般質問)
- 24日 本会議(一般質問)  
広報広聴委員会
- 25日 本会議(一般質問、委員長報告  
追加議案審議、閉会)  
議場コンサート実行委員会



### 7月

- 2日 議会運営委員会行政視察(～4日)
- 3日 千葉県千葉市議会行政視察来石  
静岡県伊豆の国市議会行政視察来石
- 8日 徳島県吉野川市議会行政視察来石
- 10日 千葉県八千代市議会行政視察来石
- 11日 中央要望(～12日)
- 16日 東京都中央区議会行政視察来石
- 17日 東京都中央区議会行政視察来石  
総合防災対策特別委員会行政視察(～19日)  
東日本大震災地域コミュニティ再生特別委員会行政視察(～19日)  
人口減少対策特別委員会行政視察(～19日)
- 22日 山口県周南市議会行政視察来石
- 24日 沖縄県南城市議会行政視察来石  
徳島県那賀町議会行政視察来石
- 25日 広島県尾道市議会行政視察来石
- 26日 茨城県取手市議会行政視察来石
- 30日 岐阜県飛騨市議会行政視察来石

### 8月

- 1日 石巻川開き祭り「大漁踊り」
- 5日 香川県丸亀市議会行政視察来石
- 6日 香川県丸亀市議会行政視察来石
- 9日 東京都世田谷区議会行政視察来石

## 表紙から

7月5日に須江保育所の「七夕会」に伺いました。

みんなで作った七夕飾りの披露や、先生から「七夕の由来」のお話がありました。

須江保育所については6月定例会で、駐車場の地盤沈下を修繕するための工事費が補正予算として可決され、今後修繕する予定となっています。



## 本会議・常任委員会を動画で配信しています。

視聴される際は、市議会ホームページの『石巻市議会LIVE中継(生中継)』をご覧ください。

(YouTubeを視聴する環境が必要となります。)



また、本紙面から、各議員の顔写真の下にあるQRコードをスマートフォンなどで読み取ると、質問を動画で見ることができます。

(視聴にかかるデータ通信料金などの費用は、ご本人の負担となります。)

### 次回9月定例会議(予定)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5 開会 13:00	6 審議 10:00	7
8	9	10 総務企画 10:00	11 環境教育 10:00	12 保健福祉 10:00	13 産業建設 10:00	14
15	16 敬老の日	17	18	19 一般質問 10:00	20 一般質問 10:00	21
22	23 秋分の日	24 一般質問 10:00	25 一般質問 10:00	26 一般質問 10:00 閉会	27	28

カレンダーの時刻は、開会時刻となっております。  
※時間・日程は変更となる場合があります。

### 9月の定例会

9月の定例会では、主に前年度の本市会計の決算内容を審議する重要な会議となります。

議会は、市長と対等の立場に立って、議案に対するチェックや、市民のための政策を提言して市政を正しく運営していきます。

ぜひ、議会の活動を見に来てください!

### 議会に参加する

議会の傍聴や、議会に陳情を提出することができます。

本会議は、2・3月、6月、9月、12月に開催する定例会、また、必要がある場合に開かれる臨時会があります。

### 議会中継を見る

本会議の様様をインターネット(YouTube)や市役所5階市民サロンで生中継をしています。

また、後日YouTubeで録画配信も視聴できます。

### 議会だよりを読む

議会だよりは2月、5月、8月、11月に発行します。

ぜひ、皆さんの生活に密接に関わる議会の活動を知ってください。

## 編集後記

編集後記を執筆する番だと急に言われまして、どのような事を書けばいいのか改めて議会だよりを見直しているところがあります。3年分並べて、裏表紙の下にある総人口が見えるように重ねますと、やはりどんどん人口が減っています。

人口減少、高齢化が進んでも、安心して暮らせる石巻をつくっていかねばなりません。6月議会では、全国的に高齢運転者による事故が多発していることを受けて、対応策などについての一般質問が多かったように感じられました。今後も議論を深め、より良い石巻市の未来をつくってまいります。

また、前回の議会だよりから、一般質問に登壇した議員の名前の下にQRコードが追加されました。お手持ちのスマートフォンで読み込みますと、それぞれの議員の質問の様子を動画で観ることができます。

今後、11月に議会報告会を開催予定です。議場コンサートも同日に開催いたしますので、皆さまお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

広報広聴委員会 委員 佐藤雄一

DATA 市総人口：143,354人【男：69,693人 / 女：73,661人 / 世帯数：61,527世帯(令和元年6月30日現在)】